

くらし・雇用をまもれ



くらし・雇用まもれと訴える日本共産党足立区議団(西新井駅東口)

いつしよによいに変えよう！ 希望もてる政治へ

二〇〇九年の幕あけです。
くらし・雇用を守れの声が、新たなたたか
いとなって広がっています。

日本共産党は、景気悪化から国民生活を守
る「緊急経済提言」をきっかけ、大企業・大銀
行を応援する政治から国民のくらし応援に切
りかえるため、全力をあげます。

区民の声を生かし党区議団は「くらし・雇
用を守れ」と迫り、子ども施策、医療・介護
の提案を行い、区政を動かしました。

今年も国政、都政の政治戦が行われます。
希望もてる政治に変えるためがんばります。

日本共産党

「緊急経済対策本部」の設置を

日本共産党は、景気悪化から区民の生活を守る
ために、区長を本部長とした「緊急経済対策本部」
を設置し、全庁的に取り組むよう求めました。
区は、「足立区緊急経済対策会議」を設置し「今
後早急に内容を取りまとめいく」と答弁しまし
た。

雇用と仕事確保

日本共産党は、区内産業の仕事確保・雇用対策
について、福祉・教育・土木など公共工事などを
前倒しして実施することや、都の実施する「50万
人分の公的雇用を生み出す緊急雇用対策」に足立
区も連携して実施するよう求めました。
区は「真摯に検討していく」とともに、「前向
きに活用していく」と答弁しました。

介護保険料は値下げを

現在、足立区の介護保険料は、23区でも5番目
に高い保険料ですが、来年4月から4,800円
(基準月額)に値上げを求めました。
区内6カ所で開かれた次期介護保険の公聴会・
説明会でも「値上げはしないで」が圧倒的な区民
の声です。

日本共産党は、切実なこの声に応え、財源も示
し介護保険料の値上げはやめ、値下げをすべきと
追及しました。

今年もみなさんと力あわせがんばります!

								 都議会議員、都議団長 《事務所》 足立区千住龍田町八-一 ☎(五八八)三三三三
浅子けい子 政調委員 団ニュース編集委員 《事務所》 足立区千住旭町 二〇一三 ☎(三八七)四五四七	さとう純子 政調委員 団ニュース編集委員 《自宅》 足立区江北 七-三三-二 ☎(五六九)五九五五	橋本みち子 政調委員 団ニュース編集委員 《自宅》 足立区梅田 六-四-二二 ☎(三八八)六七三二	伊藤和彦 副幹事長 団ニュース編集委員 《自宅》 足立区花畑 六-七-三三 ☎(三八五)六九五二	大島よしえ 副幹事長 《自宅》 足立区千住 四-一六-一八 ☎(三八七)〇三九二	針谷みきお 政調委員長 《事務所》 足立区西伊興 四-七-八 ☎(三八五)二五八七	ぬかが和子 幹事長 《自宅》 足立区伊興 一-五-三三 ☎(三八四)七五九九	鈴木けんいち 区議団長 《自宅》 足立区青井 一-四-一〇 ☎(五八八)三三三三	



発行会派
日本共産党足立区議団
足立区中央本町1-17-1
足立区役所内
発行責任者 鈴木けんいち
編集責任者 伊藤和彦

みなさんのご意見をおよせ下さい

区議団 Tel.03-3880-5770 Fax.03-3880-5682
足立区議団メールアドレス acmp@blue.ocn.ne.jp
足立区議団のホームページ http://www.adachi-jcp.jp/

2008年第4回定例区議会報告

935
億円

くらし応援できるのに ためこみ優先



署名をよびかける大島よしえ区議

日本共産党は くらしを守る積極的提案

「いざという時に区民を応援する制度 要件緩和で利用できるように改善を」

区にはいざという時に区民を応援する様々な制度がありますが、どれも要件が厳しく、利用しにくいのが実情です。

日本共産党は、融資制度の改善や「生業資金」「応急小口資金」の貸付け要件の緩和を求めました。

また、ニート・フリーター対策として、実施している生活安定化総合対策（職業訓練を無料で受け、その間の生活費を月15万円支給）などの改善も求めました。これについては今議会ですべての制限が緩和されることになりました。さらに

利用しやすいものに改善を求めていきます。

「子ども施策

区は「子ども施策3カ年重点プロジェクト」を発表。これに対し日本共産党は、子どもの権利条約の精神を施策に反映する立場から様々な提案をおこないました。

区も「自己肯定感を育み、子ども自身を主人公にすえた施策展開の必要性」を認め、「様々な体験の場提供や、プレイパーク・青少年の広場の確保、教育の機会均等保障の立場から奨学金制度の充実など検討する」と答弁しました。

「足立区でも医師・ 看護師不足は深刻」

日本共産党は、区民のいのちと健康を守るために区としても医療の課題を正面に訴えることを要求

区民のくらしより 用地購入・株買取り？

倒産が急増し内定取り消しや失業も増えている中で、区の補正予算は本格的で積極的な緊急対策が求められていました。

しかし、提出された補正予算は、都から来た交付金のほとんどを積み立て、基金（貯金）総額は史上最高の935億円に達しました。

補正予算

その一方で、校庭が狭いからと弥生小学校に隣接する土地を約7億円で購入するための予算が組まれました。教育環境の設備は重要ですが校庭は27番目、取り立て狭いわけではなく、接道要件が悪くて民間では買手もつかない土地です。ど

うして買う必要があるのかと区議員からも疑問が出されました。さらに足立区文化芸術劇場を運営する株「コミュニティ・アーツ」を解散するにあたって、額面5万円の株を黒字だからと1株当たり3万5千円以上うわのせして買い取る経費7300万円が予算化されました。これまでも運営に関する費用は区民の税金を投入してきましたが、処分にあたってはさらに税金を投入しようとするものです。くらしを応援する緊急対策は後回し、土地の購入や29人の株主のための予算優先で、区民の期待を二重三重に裏切るお金の使い方です。

「自立支援法見直しは 現場の声をいかにして

①産科が七カ所しかない中、安心して出産ができるように実態調査を行うこと②看護師人材不足対策として再就労支援策（就職活動・研修・看護学校支援など）を都と連携して取り組む③療養病床削減による病院追い出し対策としての受け皿となる在宅医療ネットワークづくりなど、区としてできることを提案し区も前向きな姿勢を示しました。

障がい者は「自立支援法」のもので自立を阻害されています。日本共産党は今議会でも、応益負担の撤廃、施設の報酬を月額制にもどすことを求めました。また要約筆記者の養成などを提案しました。都立北療育医療センター城北分園を二十四時間の対応にするよう求めたことに対し、区は「引き続き都に要望する」と答弁しました。

生活相談は
3880-5770
日本共産党足立区議団へ

消費税増税に反対 食料品は非課税に

日本共産党